

KEN TIMES

2019年 4月号

◆スキー三昧。



今シーズンはいっぱい行けたな～。雪不足と言われたシーズンでしたが、例年どおり満足に楽しめました。今シーズンは特に、「ゲレンデ」を楽しむ機会が多かったと思います。ここ数年、パウダースノーばかりを目掛けて滑っておりましたが、ビシッとピステが掛かったゲレンデを、スキーの性能を感じながら滑る。今シーズンはこれがスキーの楽しさ再発見！でした。今僕が履いているスキーはBLASTRACK「BLAZER」。圧雪も非圧雪も、あらゆるシーンで大活躍です！ 生後3カ月の娘も抱っこでデビューし、思い出に残る楽しいシーズンとなりました。しかし、あの日は3月なのに寒かったな～。カッチカチのアイスバーンでした！

◆Hi-Fi Set(ハイ・ファイ・セット)・・・イイ！！



・・・はい。もちろん生まれていません。正確に言いますと、全盛期の頃には僕はまだ生まれておりません。僕が高校時代からずーっと聴いている90年代の日本語ラップからど

繋がってって、このHi-Fi Setに辿り着きまじゅん 久しぶりにアマゾンにてCDを購入したのですが、郵便受けにあの封筒が入っている時のあの喜びは、なんとも言えませんよね！ CDに関しては、お店で買うよりもアマゾンから届く方が僕は嬉しいかもしれません。曲を聴いてみての感想は、ひとことで言うと「贅沢」。これに尽きます。バブルに向かって日本経済が成長していく時代の背景が強く影響している気がしました。仲間とスキー旅行に行き、暖かいセーターを着て、暖炉が燃える部屋でお酒を飲みながらゆったりとしている・・・そんなシーンが思い浮かびました。基本的に僕がCDを聴いているのは車の運転中ですが、ドライブにぴったりの曲もたくさん入っています。2枚組の35曲収録です。中でも特に好きなのは・・・「あめりか物語」、「スカイレストラン」、「土曜の夜は羽田に来るの」、「冷たい雨」、「風の街」、「メモランダム」・・・聴いてみたい方は喜んでお貸ししますので、ご連絡ください。あの頃の青春に戻れるかもしれません！！

◆インカレ、全関西「したっ！」



立命館オールスターズの皆さん。

「したっ！」は伝統的な掛け声のようなものです(※お疲れさまでしたっ！)。後輩の立命館大学体育会スキー部のみんなが、2月・3月と来てくれました。インカレは今年、男女ともに一部！ナショナルチームの選手も参戦する、非常にハイレベルな戦いとなりました。立命館はアルペン、クロスカントリーの選手のみですので、少ないチャンスを活かし、ポイントするしかあり

ません。アルペンは大回転・回転ともに、カンダハー東コース(ゴールエリアから見て右)で行われたため、非常に観戦しやすかったです。結果は、荒れやすい雪質にも苦戦し、立命の選手は最後までポイントすることができませんでした。が！最終日の男子クロスカントリー(リレー)で見事ポイント。男子は一部に残留し、来年また強豪校に挑みます。期待しとるよ！女子アルペンは残念ながら二部に降格してしまいましたが、来年に向けてまた特訓し、一部に返り咲いてくれることでしょう！ファイト！！



写真は我が家のペットです。一昨年、横落(僕の住んでいる地区)の竹の子狩りでの催し物でゲットしました。きれいな水の中を優雅に泳いでいる姿を見るのは、心が和みますね…。水槽掃除も、忙しい時はちょっと面倒だな～とは思いますが、やってしまえばとっても気持ちがいいのです。

「平成」も間もなく終わろうとしています。これを書いている今、新しい年号は「令和」と菅官房長官より発表がありました。僕は昭和62年生まれなので、3つの年号を生きることとなります。皆さま、「平成」に年号が変わる時、どんな気持ちでしたか？日本経済が絶好調の頃ですよ。野沢のスキー場も、毎日ディズニーランドだったと聞いております。この、年号が変わる瞬間を、初めてちゃんと経験するわけなのですが、何となく特別な雰囲気がありますよね。秋のお祭りの時にそんな読み物を目にしたせいか、僕は遠～い、ご先祖さまのことが頭に浮かびました。まだ雲の上の神話の頃でしょうか。詳しいことは全然わからないのですが、とにかく、ずーっと昔(太古)からこの日本国というものが続いてきていて、今僕たちはその最前列を生きているんだ…。という、ちょっと不思議な気持ちになりました。

どうか皆さまにとって「令和」が楽しく、しあわせな時代でありますように。



4年生お疲れさま



監督ありがとうございます！！



本間君(山ノ内) 4連覇おめでとう



本当か？



08の先輩方と

【連絡先】河野謙(こうのけん)
〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村豊郷9829(横落・Fujiyoshi)
携帯080-1294-5162